

報道関係各位

## 東京電力HDとパーク24が実証研究を開始 ～「多台数対応EV普通充電器」をタイムズパーキングに導入～

2022年3月1日  
東京電力ホールディングス株式会社  
パーク24株式会社

東京電力ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表執行役社長:小早川 智明、以下「東京電力HD」とパーク24株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:西川 光一、以下「パーク24」)は、3月1日より電気自動車・プラグインハイブリッド車(以下「EV等」)の充電に関する実証研究を開始します。実証研究においては、東京電力HDが新たに開発した「多台数対応EV普通充電器(JW-EVSE-TPCO1-0340)」(以下「本製品」)を、パーク24が運営する時間貸駐車場「タイムズ西池袋第14」(東京都豊島区)に導入して実施します。

東京電力HDは、EV等の普及に伴う充電インフラ拡充の課題解決に向けて、複数台のEV等を同時に充電する際に合計使用電力を抑制する機能を有する本製品を開発しました。本製品を導入することで、電気設備や電気契約容量の大幅な増加を抑え、投資・運用コストを抑制しながらEV用普通充電器を設置することが可能となります(2022年3月1日、同日にお知らせ済)。

タイムズパーキングを運営するパーク24は、1998年よりEV等の普及を見据え、駐車している間にEV等の充電ができる「パーク&チャージ」サービスを開始し、現在では、ドライバー向け会員制サービス「タイムズクラブ」会員様限定で提供しています。サービス開始以降、利用動向の検証を継続して行うことで、EV等の普及に対応した充電サービスの提供に向けた体制構築を図っています。

今回、2社が実施する実証研究では、EV等の充電電流を制御し、使用電力の把握や充電サービスの利用実態調査を行います。具体的には、3月1日から3月31日まで、パーク24が運営する「タイムズ西池袋第14」において、東京電力HDが開発した本製品を6台設置し、駐車場を利用されるお客さまに充電サービスを提供します。駐車場内には、その他電気設備として精算機や照明等がありますが、EV等の充電時においても、使用電力が電気の契約容量を超えないよう、本製品が充電電流を制御します。

東京電力HDは、今回の実証研究を踏まえ、充電器設置に関する課題解決を図り、事業所の構内や商業施設、集合住宅の駐車場、時間貸駐車場等も含めた様々なシーンにおける充電環境の提供を目指してまいります。

パーク24は、充電スペースを複数設けることでEVドライバーの利便性向上を図るほか、需給に応じた電力量の見極めと充電器の設置により、中長期目標に掲げる「2025年以降の新規開発タイムズパーキングにEV充電器設置」に向けた充電サービスの環境整備につなげてまいります。

東京電力HDとパーク24は今後も、EVの普及促進に向けた取り組みを通じて、社会のカーボンニュートラル化の推進に貢献してまいります。

添付資料

- ・別紙:「実証研究実施駐車場の概要」

## 実証研究実施駐車場の概要

### 1. 実証場所

タイムズ西池袋第14（所在地：東京都豊島区西池袋3-2）



### 2. 充電器設置状況

